

～ペットはあなたの財産～

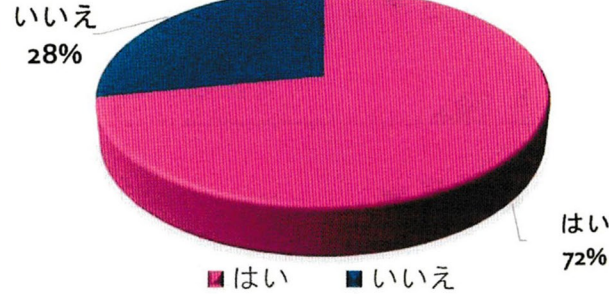
ペットは法律上あなたの「動産」とみなされます。他人が勝手にペットの処遇を決めることはできません。いざという時、ペットの未来を守ることができるのは、飼い主であるあなたの「意思」なのです。

忘れないでください。

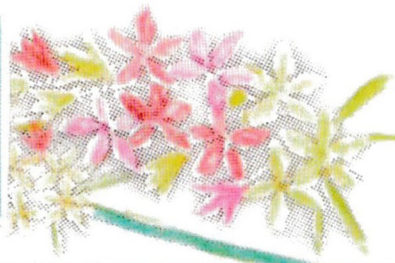
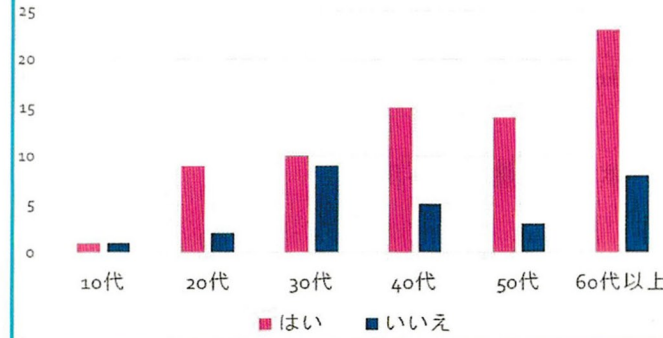
シニア世代のペットが増加

[人とどうぶつが上手に共生するにはどうすればよいか]
100人無差別アンケートより 2015年実施

ペットと暮らしていますか？



ペットと暮らしていますか？年齢別表



発行：かわさき犬・猫愛護ボランティア
(川崎市条例第21号第18条)
リーフレット作成委員会
info@pet-saigomade.com

残される

ペットのために

あなたが
できること

～無責任な飼い主にならないために～



愛するものを守るため

今できることを



あなたのペットたちは
あなたと出会ったときから
あなたと共に生きています

これは「ペットの未来のための誓約書」です。

この機会にぜひ、ご記入ください。

*ペット1匹に対し、1枚書くことを
オススメします。